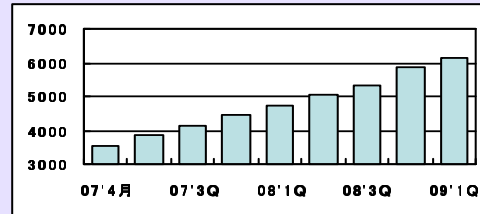


## システムを脅かす脆弱性

JPCERTコーディネーションセンターと独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が共同で運営する脆弱性データベース『JVNIPedia』の脆弱性登録状況では増加の一途を辿っている。



< 甚大な被害の原因となってしまう脆弱性 >

- ・ DNSキャッシュポイズニングの脆弱性
- ・ Apache Tomcatに情報漏えいの脆弱性など

## 必要な対策と課題

システムリスクの解消のため、発見された脆弱性に対して早期の対策が重要！！

しかし、脆弱性対策の実施には様々な課題がある。

- ▲ 脆弱性対策による業務影響を懸念される
- ▲ 検証環境での事前検証が必要となる
- ▲ 対策要員(コスト)の確保が難しい

その結果、次の課題が明らかになっている。  
『タイムリーな脆弱性対策が実行できない』

⇒脆弱性が放置されている間、システムは不正アクセスの脅威にさらされている状態です。

## 解決案

- ・脆弱性対策が未実施の公開サーバで不正アクセス被害の恐れ
- ・誤検知/誤遮断による業務影響不安
- ・IDS/IPS装置の大量検知(過剰検知)による監視運用業務の破綻

- ・高性能/高機能なIDS/IPS装置
- ・高精度な監視ポリシー設計スキル、アラート判定スキル

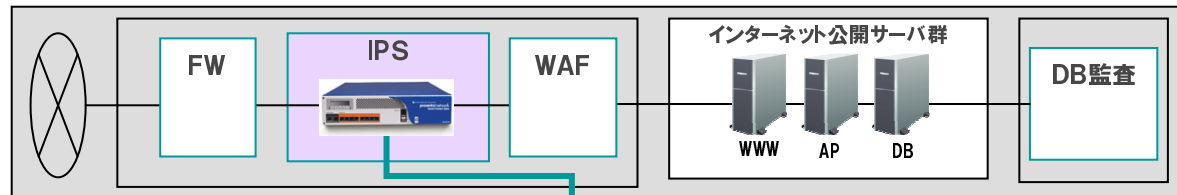
効果として・・・

- ・不正アクセスの早期発見
- ・業務影響を抑えた監視運用の実現
- ・高負荷な監視運用をアウトソーシングで代替

## IDS/IPS監視サービス

### ネットワーク診断による精度の高いIPS監視の実現

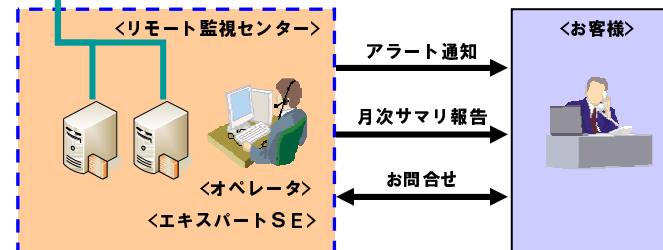
誤遮断/誤検知による業務影響の抑止と対策コストをカット



専用線/インターネット回線

<サービス内容>

- 監視ポリシー運用
  - ⇒ ネットワーク診断から最新の脆弱性チェック
  - ⇒ 診断結果から高い監視ポリシーを適用
- リアルタイム監視・通報
  - ⇒ 堅牢なセキュリティセンターからの24時間監視
  - ⇒ エキスパートによるアクセス状況分析
- 定期報告
  - ⇒ 傾向の分析、月次報告会の実施
- ログの取得



【お問い合わせ先】 株式会社 富士通九州システムズ (FJQS)

東京オフィス 〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2 テクノポート三井生命ビル9F

Tel. 03-5703-7028 Fax. 03-5703-7050 (担当:セキュリティセンター)

大分事業所 〒870-8551 大分県大分市東春日町17-58 (ソフトパーク内)

Tel. 097-534-8119 Fax. 097-535-1064

2009. 6